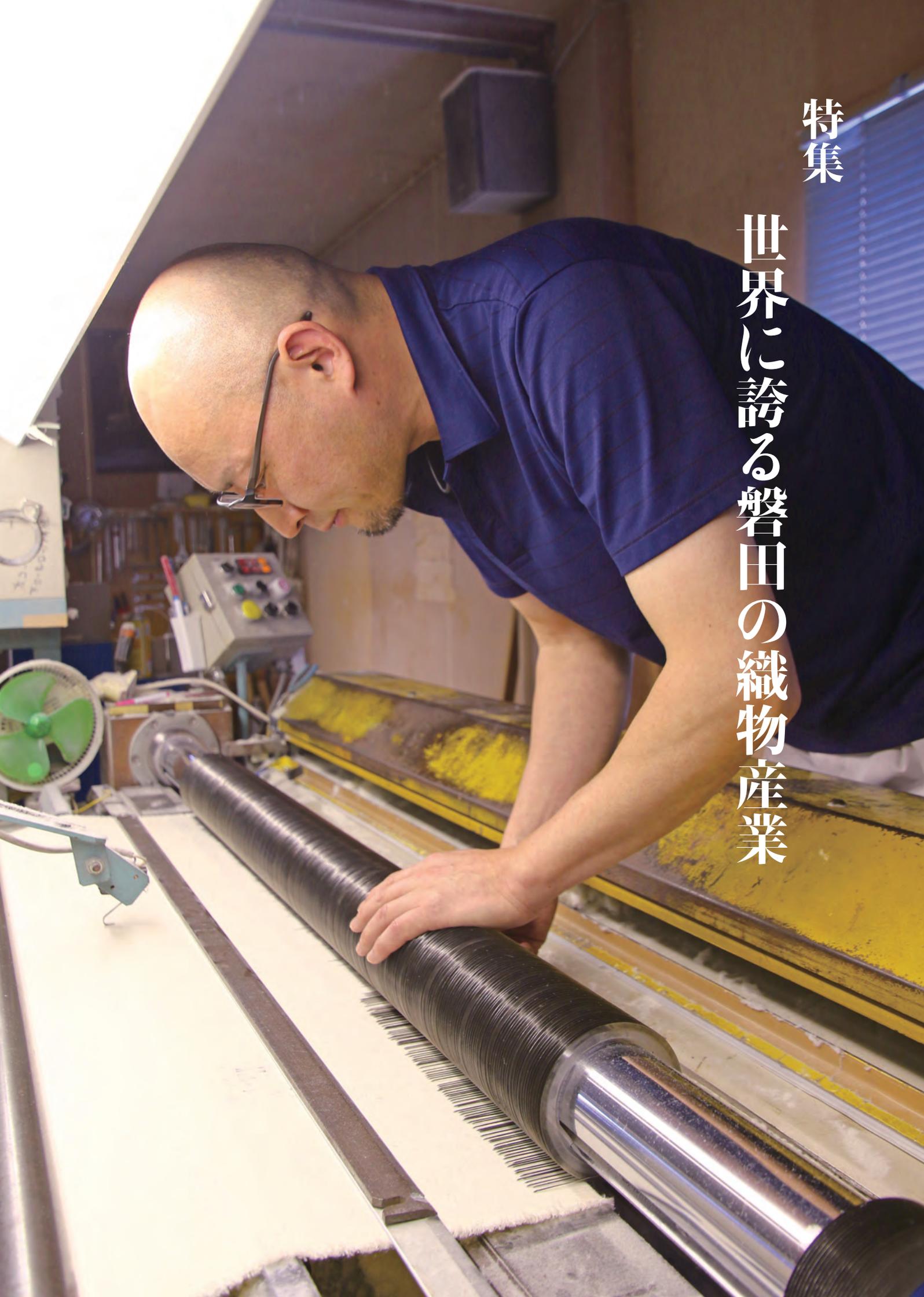


特集

世界に誇る磐田の織物産業



「ガチャンガチャン……」

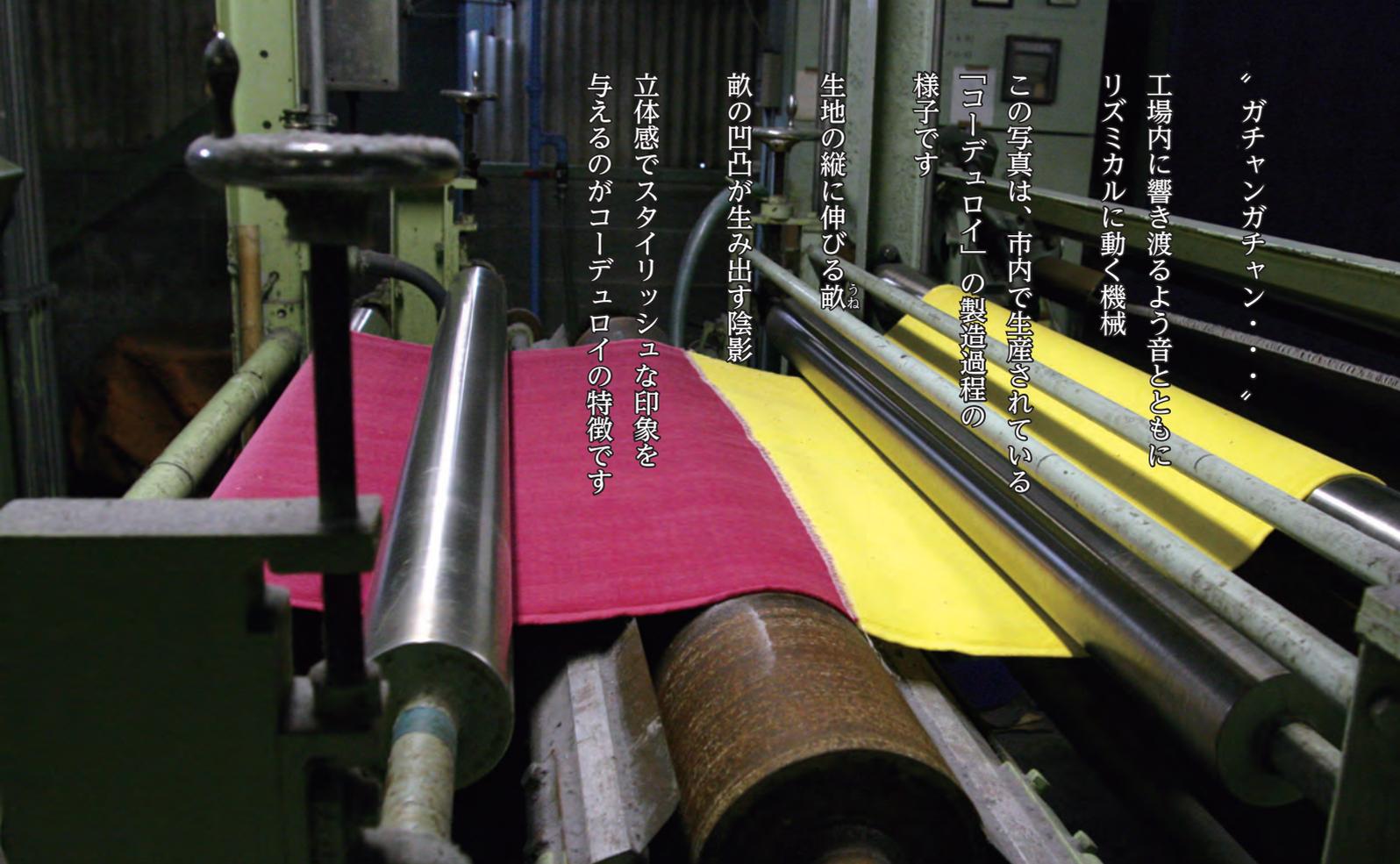
工場内に響き渡るような音とともに
リズムカルに動く機械

この写真は、市内で生産されている
「コーデュロイ」の製造過程の
様子です

生地の縦に伸びる畝うね

畝の凹凸が生み出す陰影

立体感でスタイリッシュな印象を
与えるのがコーデュロイの特徴です



磐 田市は「コーデュロイ」「別珍べっちゃん」
と呼ばれる織物の生産量が日本一
であり、国内の約95%を生産しています。

江戸時代、福田や掛塚などの沿岸部に帆船が集まったことから、帆を製造する機屋はたやが多くありました。1831年(天保2年)、大和地方(現在の奈良県)で作られていた雲斎織うんさいおむ(丈夫な木綿の布)の技術を、庄屋の寺田彦左衛門が福田に持ち帰ったことにより製織技術せいしよくが発展しました。

従来よりも厚い生地を作る生産環境が整っていたこと、明治中期に輸入コーデュロイの研究が成功したことにより、福田地域を中心にコーデュロイ産地が形成されました。磐田のコーデュロイは海外からの技術指導を受けていないため、独自の進化を遂げています。

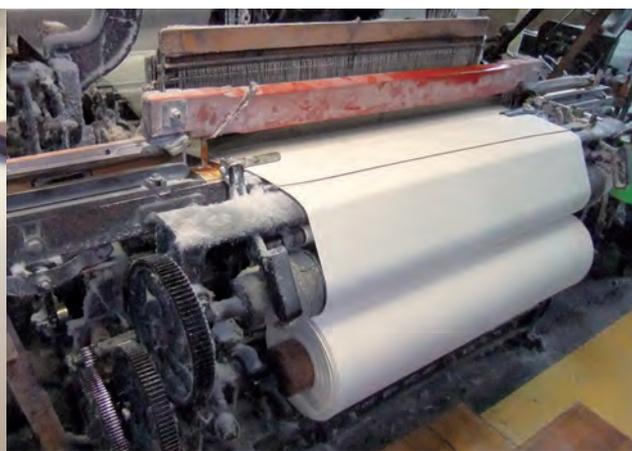
かつてはコーデュロイ、別珍の一大産地でしたが、高齢化による後継者不足などにより、市内の生産者数が減少しているのが現状です。

今月号では、磐田市が全国、世界に誇るコーデュロイをはじめとした「綿織物」と、それを支える「職人」を特集します。

コーデュロイができるまで



カッチング



生地生産

コーデュロイと別珍の違い

コーデュロイ

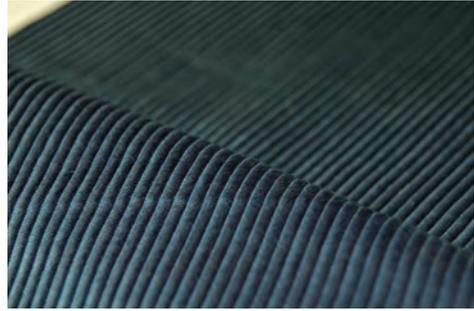
フランス語の「Corduroy Roi（王様の畝）」が由来とされています。

布の表面に畝と呼ばれる凸凹があるのが特徴の緯パイル織物です。畝に空気が蓄えられることにより、生地と肌の間に空気の層が作られ、保温性・保湿性・吸湿性に優れた効果が生まれます。畝は1.3mm〜4mmまで幅があり、シャツやブラウス、パンツ、コートなど秋冬の幅広いシーンで使われています。

別珍

英語の「Velvetin」が由来とされています。

基本的にはコーデュロイと同じ緯パイル織物ですが、表面に畝が無く羽毛で覆われているのが特徴です。全体的に柔軟性があり、光沢と深みのある色合いが特徴です。柔らかい手触りで帽子や秋冬アイテム、和装の足袋や緞帳としても広く用いられています。



遠州織物って何？

「遠州織物」とは、磐田市を含む静岡県西部の遠州地域で織られている織物の総称を指す言葉です。織り方や生地に決まりはありませんが、どの織物にも共通しているのは「織り」や「染め」の技術が非常に高いことです。

「糸」から「生地」になるまでの作業工程が細かく分業化されているため、それぞれの職人のこだわりが生み出す高品質で豊かな風合いが、国内だけでなく世界から高い評価を受けています。世界最高峰のファッションショーで披露される衣類の生地としても使用されています。

2017年には「地域団体商標」を取得し、ブランド力の向上と国内外での販路拡大を図っています。



染色



毛焼



糊抜き、揉み込み

磐田でコーデュロイ、遠州織物をつくる



カネタカ石田株式会社
(豊浜 3778-3)
☎ 0538-55-5013
8時～17時
Ⓟ土・日曜

カネタカ石田株式会社 石田 大輔さん

コーデュロイの製造過程における「カッチング」と呼ばれる作業を行っています。カッチングとは、ガイドニードル（針）と専用カッターを使い織物の緯^{よこ}パイルのみをカットする作業です。この作業を行うことでコーデュロイの表面に畝が出来上がります。

1972年に父がカッチング工場を始め、2008年に後を継ぎました。緯糸の間隔や生地^{よこ}の厚さによって手作業による細かな調整が必要のため、最初は苦労しましたが、畝が綺麗に揃ったA反（傷つけずカットできたもの）ができた時は、非常にやりがいを感じます。

後継者不足が問題になっていますが、服飾・デザイン系の専門学生や大学生などが工場見学に来てくれます。若い方が実際に自分の目で見て、少しでもコーデュロイに興味を持ってもらえると嬉しいです。

事前にご連絡をいただければ誰でもカッチング作業を見学できますので、興味のある方はぜひお越しください。

有限会社遠州ネット 佐野 真一郎さん



有限会社遠州ネット
(福田中島 1383)
☎ 0538-55-2024
8時30分～17時30分
Ⓟ土・日曜

通常の織り方に「ねじり」を加えて織る「からみ織り」と呼ばれる手法を使って遠州織物の生地を製造しています。これにより経^{たて}糸と緯糸の間に隙間が生まれ、独特の立体感や透け感が出ます。通気性が良く、糸の目ずれが少ないためさらりとした肌触りが、夏の衣類にピッタリです。

祖父が織物を、父がからみ織りを始めたので私で3代目になります。通常の織り方と異なるからみ織りを行っている生産者は全国でも少ないため、自分が作った生地が洋服などの製品となって店頭^{店頭}に並んでいるのを見ると非常にやりがいを感じます。

遠州織物は製造工程を分業化しているため、どこかの工程の方が辞めてしまうと製造が難しくなります。これを解消するため作業工程の集約化に取り組んでいます。

また織物に関するイベントに参加し、遠州織物やからみ織りの魅力のPRにも取り組んでいます。多くの人が遠州織物に興味を持ってもらえると嬉しいです。

磐田のコーデュロイ、遠州織物をつかう

01



ジャケット (綿・麻)

02



ストール (綿)

03



パンツ (コーデュロイ)

04



トートバッグ (コーデュロイ)

05



ボディウォッシュタオル (麻)

06



スカート (麻)

07



トートバッグ

08



ティッシュケース

09



生地

01_生地が厚いため丈夫でシワになりにくく、耐久性に優れています。 02_生地が軽く通気性に優れており、夏の時期にオススメです。 03_保温性に優れており、寒くなる秋・冬の時期にピッタリです。 04_コーデュロイで作られているため、表面の凹凸感が存在感を放ちます。 05_吸水性に優れており、使い込むほど柔らかい感触になります。 06_麻でできているため軽く、上品さと高級感を兼ね備えています。 07・08_綿100%のため丈夫で長持ちします。普段使いに最適です。 09_綿100%にかわいいしっぺいをプリントした布です。小物・巾着・エプロン作りに適した厚さです。

その他の製品については、
コーデュロイハウスのホーム
ページをご覧ください

